



地理的拡大と サプライチェーン リスク軽減の重要性



Clarivate

最近の経済および政治情勢、すなわち新米政権の下での政策変更は、世界中に波紋を広げ、不確実性を生じさせています。市場変動の原因の一つは、米国が最近発表したさまざまな国からの輸入品に対する関税措置です。これらの関税措置は、影響を受ける国々の対抗措置と相まって、サプライチェーンの混乱を引き起こし、経済の減速につながる可能性があります。

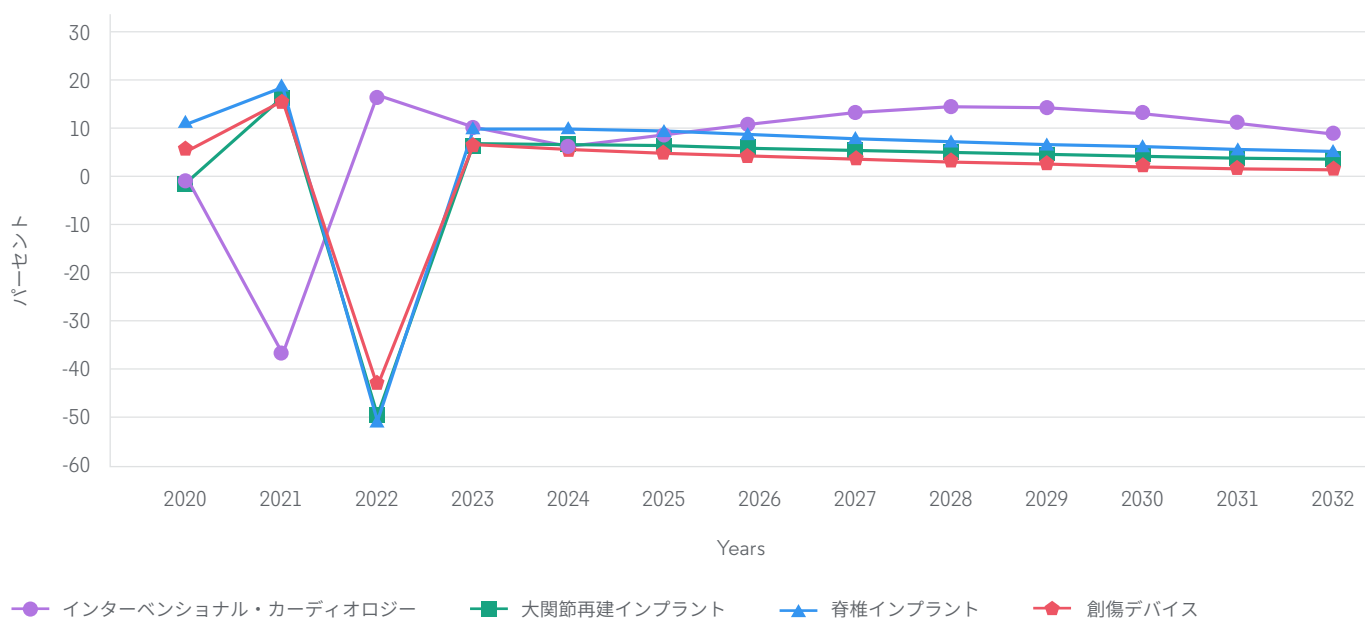
最終的には、現在の政治情勢を超えて、いくつかの要因により、大手医療機器企業は、追加の調達先の確立と自社製品の現地市場への投入の両面において、米国以外の市場における成長の可能性を次第に認識するようになっていきます。その結果、企業は国内企業と提携したり、現地法人や現地生産拠点を設立したりする可能性があります。

さまざまな地域における規制、政治、環境などの微妙な違いを理解し、戦略を立てる際にそれらの要素を考慮することが、グローバル規模での成功の鍵となります。地理的な違いは非常に大きいいため、医療機器企業は、その地域に特化した戦略を採用しています。

中国本土は、医療機器企業にとって依然として重要な市場ですが、同国の数量ベースの調達（VBP）政策を考慮すると、競争力を維持することは困難となるでしょう。

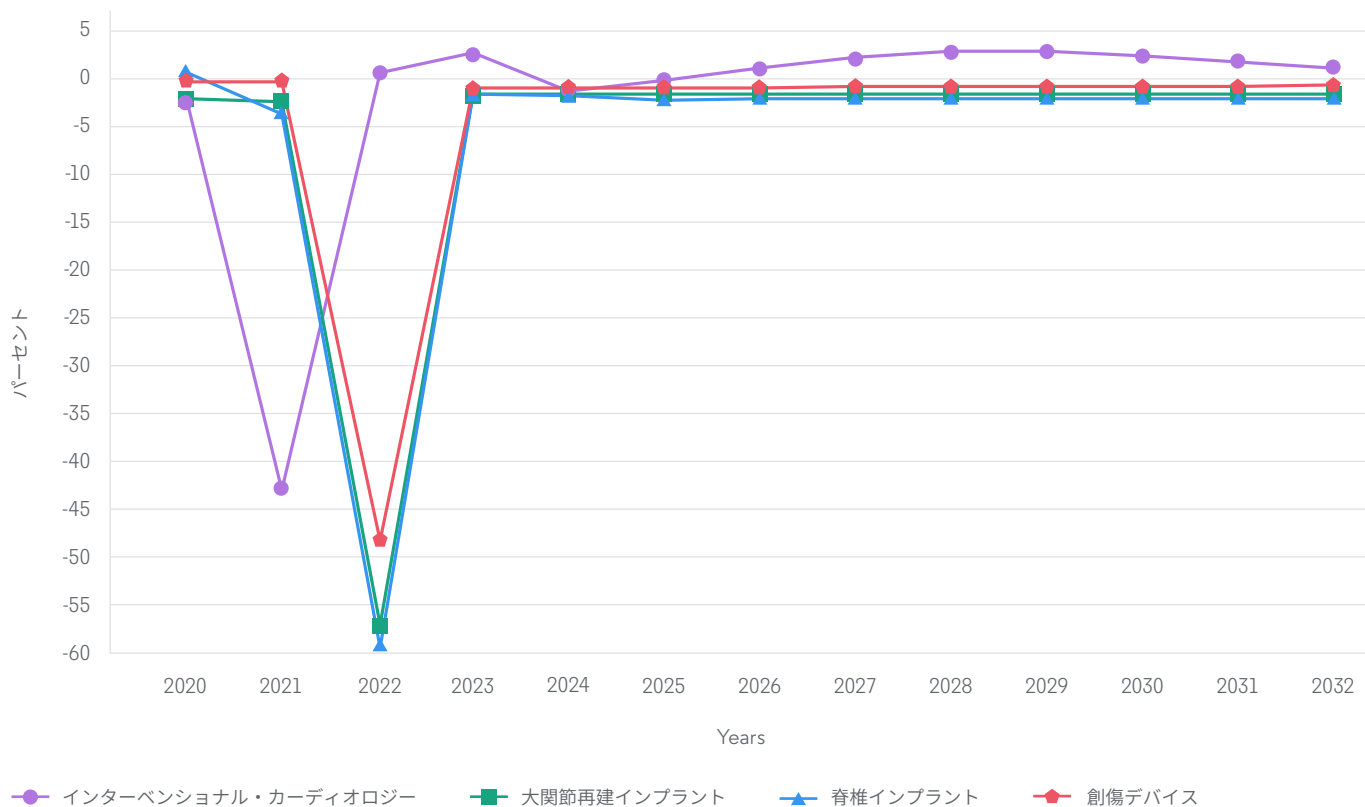


図 1：VBP が中国本土のさまざまな医療機器分野の市場成長に与える影響



出典：Clarivate Medtech360

図 2：VBP が中国本土のさまざまな医療機器分野における平均販売価格の伸びに与える影響



出典：Clarivate Medtech360

最終的には、多くの競合企業は、地理的な分散によってサプライチェーンのリスクを軽減することを選択するかもしれません。例えば、中国本土に加え、ベトナム、インド、マレーシア、インドネシア、シンガポールなどの他のアジア諸国も、事業拡大の重要な拠点となりつつあります。

地理的分散化を強化したサプライチェーン戦略は、中国本土からの撤退を意味するものではありません。単に、特定の国への依存度を避けるために、他の国々にも分散化を進めることを意味します。

今後の見通し：

クラリベイトの「**2024年に注目すべき医療機器のトレンド**」レポートで強調されているように、国家安全保障上の脅威、自然災害、および COVID-19 のパンデミックなどのその他の重大な出来事から得た教訓により、企業はより回復力のあるサプライチェーンを構築するようになっています。その一環として、サプライチェーンの多様化と新しい地域への拡大が進んでいます。

新たな米国政権下での最近の政策変更は、価格戦略や競争動向に大きな変化をもたらすと予想されており、多くの国で地元メーカーへの注目が高まる可能性が非常に高いです。状況はほぼ毎日変化し続けており、世界の他の地域同様、医療機器業界の関係者は影響を評価し、戦略を適応させるための取り組みを継続しています。

より詳細な情報はこちら：

www.bioworld.com/Trump_administration_impacts

www.bioworld.com/trump_administration_executive_orders

市場インサイト

[Medtech 360 Reports](#)

[Medtech 360 Data Explorer](#)

[DRG Medtech Competitive Intelligence](#)

コマーシャルターゲティング

[DRG Commercial Analytics 360](#)

[E.U. Procedure Finder](#)

[Product-Procedure Analytics](#)

製品シェアトラッキング

[PriceTrack](#)

[U.S. Medical Supply Distribution](#)

[DRG Global Market Tracking](#)

[Marketrack](#)

[AMR Imaging](#)

ソフトウェア

[Relatable Product Relationship Management](#)

Bioworld

[BioWorld Medtech](#)

弊社エキスパートまでお問合せください：

clarivate.com/medtech